

資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会

委員一覧（25名）

会 長	宮沢	洋一（自民）	有村	治子（自民）	鬼木	誠（立憲）
理 事	小野田	紀美（自民）	井上	義行（自民）	村田	享子（立憲）
理 事	広瀬	めぐみ（自民）	神谷	政幸（自民）	里見	隆治（公明）
理 事	宮崎	雅夫（自民）	高橋	はるみ（自民）	若松	謙維（公明）
理 事	宮口	治子（立憲）	滝波	宏文（自民）	梅村	みずほ（維新）
理 事	河野	義博（公明）	藤井	一博（自民）	上田	清司（民主）
理 事	青島	健太（維新）	船橋	利実（自民）	船後	靖彦（れ新）
理 事	竹詰	仁（民主）	本田	顕子（自民）		
理 事	吉良	よし子（共産）	青木	愛（立憲）		（会期終了日 現在）

（１）活動概観

〔調査の経過〕

本調査会は、原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、第210回国会の令和４年10月３日に設置された。３年間の調査テーマを「資源エネルギーの安定供給確保と持続可能社会の調和」とし、１年目は「資源エネルギーと持続可能社会をめぐる情勢」を調査項目とした。

今国会において、理事会等で協議を行った結果、２年目は「資源エネルギーの安定供給確保と持続可能社会の調和に向けた論点整理」について調査を進めることとした。

（２）調査会経過

○令和５年12月13日（水）（第１回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。